

対応OSと必須ソフトウェア

HULFT-DataMagic for Linux Type L (Ver.1.4.0)

2010 年 4 月 23 日現在

対応OS	Ver	CPU	備考
Red Hat Enterprise Linux AS	2.1(*2)	x86	(*1)
	3		
	4		
	3	X64	
	4		
	3	Itanium	
	4		
Red Hat Enterprise Linux ES	2.1(*2)	x86	
	3		
	4		
	3	x64	
	4		
	3	Itanium	
	4		
Red Hat Enterprise Linux WS	2.1(*2)	x86	
	3		
	4		
	3	x64	
	4		
	3	Itanium	
	4		
Red Hat Enterprise Linux	5	x86 x64 Itanium	(*1)
Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform	5	x86 x64 Itanium	(*1)
Red Hat Enterprise Linux Desktop With WorkStation Option	5	x86 x64	(*1)
SUSE LINUX Enterprise Server	9	x86 x64 Itanium	IBM 汎用機(z/Linux)でご利用になる場合は Type LZ をご選択下さい。(次頁参照)
	10		
	11	x86 x64	IBM 汎用機(z/Linux)でご利用になる場合は Type LZ をご選択下さい。(次頁参照)
Turbolinux Server	7(*2)	x86	
	8(*2)		
	10		
Turbolinux Workstation	8(*2)	x86	
Turbolinux Enterprise Server powered by UnitedLinux	8(*2)	x86	

(次頁に続く)

対応OSと必須ソフトウェア

HULFT-DataMagic for Linux Type L (Ver.1.4.0) (前頁の続き)

2010 年 8 月 25 日現在

対応OS	Ver	CPU	備考
MIRACLE LINUX	2.1 (*2)	x86	
	3.0		
	4.0	x86 x64	
Asianux Server == MIRACLE LINUX V5	3	x86 x64	

HULFT-DataMagic DB 接続・オプション(DB2) (Oracle)/HULFT-DataMagic コード変換・オプションのバージョンおよび対応 OS は上記 OS と共通となります。

(*1) Red Hat Enterprise Linux のバージョン表記についてはメジャーバージョンのみ表記しておりますが、コンマ以下にて表現される各アップデート(Red Hat Enterprise Linux 4 Update 7 (4.7) 等)にも製品は対応しております。

(*2) HULFT-DataMagic DB 接続・オプション(DB2) (Oracle) は未対応となります。

HULFT-DataMagic for Linux Type LZ (Ver.1.4.0)

2014 年 4 月 3 日以降適用

対応OS	Ver	CPU	備考
SUSE Linux Enterprise Server	8 (*1)	IBM System z s/390	
	9		
	10		
	11 (*1)		
Turbolinux Enterprise Server	8 (*1)	IBM zSeries s/390	

HULFT-DataMagic DB 接続・オプション(DB2) (Oracle)/HULFT-DataMagic コード変換・オプションのバージョンおよび対応 OS は上記 OS と共通となります。

(*1) HULFT-DataMagic DB 接続・オプション(DB2) (Oracle) は未対応となります。

HULFT-DataMagic for Linux DB 接続・オプション 対応 DB 製品一覧

2010 年 8 月 25 日現在

対応製品名	バージョン	備考
ORACLE Database	9.2.x	Oracle 接続・オプションの利用の際には、当社製品に同梱されている「Oracle Instant Client」をご利用下さい。 「Oracle Client」をご利用になる場合には、Oracle Client 10.2.x (x86/x64/IA64)、または Oracle Client 11.1.x (x86) または、Oracle Client 11.2.x (x86、x64) をご利用下さい。
	10.1.x	
	10.2.x	
	11.1.x	
	11.2.x (*1)	
DB2 for Linux/UNIX/Windows	8.2	DB2 接続・オプションの利用時の DB 接続用クライアントについては欄外をご確認ください。(*3)
	9.1	
DB2 (iSeries) (*2)	V5R3	

(*1) Oracle 11gR2 に対応しております。

(*3) Type LZ は対応しておりません。

(*3) DB2 接続オプションご利用には下記のいずれかのクライアントが必要となります。

クライアント	バージョン	アーキテクチャ
DB2 Application Development Client	8.2 (Fixpak 10 以降)	x86/x64/IA64
DB2 Connect Personal Edition	8.2 (FixPak 10 以降)	x86

対応OSと必須ソフトウェア

DB2 Connect Application Server Edition	9.1 (FixPak 6a 以降)	
--	--------------------	--

SQLite3 は HULFT-DataMagic に標準搭載しているため、DB 接続・オプションの導入の必要はありません。
HULFT-DataMagic が標準搭載している SQLite3 のバージョンは 3.4.1 です。

DB2 のデータベースが使用する文字コード種(コードセット)が UTF-8 の場合、DataMagic では GRAPHIC 型を使用できません。

HULFT-DataMagic Ver.1.1 以降にバンドルしている、「HULFT-DataMagic Connect」の対応 OS は「HULFT-DataMagic for Windows」と同様です。
そちらを参照してください。